

留学生支援事業

国際的人材育成のための多言語・多文化理解ワークショップの展開

田 中 京 子

留学生センターで15年以上実践している留学生のための多言語・多文化理解、生活適応支援ワークショップを、さらに学内外との連携をはかりながら展開した。

日本文化についての講座の一部は、留学生センターが教養教育院の授業として開講している基礎セミナー「英語で学ぶ日本の文化」との合同講座とし、正規授業とのつながりを作った。世界の言語・文化講座については昨年度継続的に実施できたランゲージ・シャワープログラムを充実させると共に、全学に発信できる多文化書道展覧会を学内ギャラリーで催した。防災については、今年3月に新たに設置された名古屋大学減災連携センターと協力して、年2回のセミナーを実施した。引っ越しについても生協と連携して情報提供を充実させた。

留学生にとっては日本の生活に慣れ、他の留学生や日本人学生たちと共に学べる機会となるよう、またすべての学生にとって異文化コミュニケーション力や発信力、多文化適応力といった、国際性をのばすことにつながるよう心がけた。それぞれのワークショップには、内容によって10名から50名が参加し、展覧会には学内外から多くの人々が訪れた。

【日本の伝統文化】

日本の伝統文化ワークショップは、昨年に続いて今年度もその一部を基礎セミナー「英語で学ぶ日本の文化」授業との連携講座として開催した。前期は、授業時間である木曜5時限目に合わせ、多くの留学生たちにとっても参加しやすい時間帯に行なった。後期は日も短く寒くなるため、これまでと同様に4時限目の開

ワークショップの実施スケジュールと内容・専門講師【以下ポスターの通り】

前期	後期
<p>2011年春 ●●●留学生センター多文化ワークショップ●●●</p> <p>日本や世界の文化や生活について、講義や実技を通して参加者間で意見交換しながら学ぶプログラムです。各分野の専門のボランティア講師が指導します。 (各セッションの2週間前から参加登録できます。)</p> <p>使用言語：英語と日本語 (どちらか一方は、学生による選択)</p> <p>日本文化を味わおう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●華道 華道八代後教授 岡田佳恵先生 ★14:45-16:15 (火曜日) 4月19日、5月17日、6月21日、7月19日 留学生センター 201 教室 ●着物(日本の伝統衣装) 新設の学長 加藤かつ子先生 4月28日(木) 16:30-18:00 留学生センター/CALE棟 CALEフォーラム ●日本舞踊 塩島清元 塩島清元先生 5月19日(木) 16:30-18:00 留学生センター/CALE棟 CALEフォーラム ●折り紙 折り紙国際交流会「白ゆり会」 6月16日(木) 16:30-18:00 <p>日本での生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地震防災 共催：名古屋大学減災連携研究センター・災害対策室 4月19日(木)14:45-16:30 留学生センター/CALE棟 CALEフォーラム ●引っ越しに向けて 6月または7月 <p>世界を感じよう (言語とコミュニケーション能力の向上)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ランゲージ・シャワー 間違いを恐れずに、外国語で話して、聞いて、ディスカッションを楽しもう！ ★5月～7月に複数回開催予定 <p>その他後日案内します！</p> <p>詳細はウェブサイトへ www.ecis.nagoya-u.ac.jp/exchange/workshop.html 参加申し込み・問合せ先: adv@ecis.nagoya-u.ac.jp (田中/ふみ) 名古屋大学留学生センター アドバイジング・カウンセリング部門(204号室)</p>	<p>2011年秋 ●●●留学生センター多文化ワークショップ●●●</p> <p>日本や世界の文化や生活について、講義や実技を通して参加者間で意見交換しながら学ぶプログラムです。各分野の専門の講師が指導します。 (各セッションの2週間前から参加登録できます。)</p> <p>使用言語：英語と日本語 (どちらか一方は、学生による選択)</p> <p>日本文化を味わおう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●華道 華道八代後教授 岡田佳恵先生 ★14:45-16:15 (火曜日) 10月18日、11月15日、12月20日、1月18日 留学生センター 201 教室 ●書道 藤井書道教室 藤井尚美先生 11月1日(水) 14:45-16:15 留学生センター <p>日本での生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地震防災 共催：名古屋大学減災連携研究センター・災害対策室 10月20日(木)14:45-16:30 CALE Forum ●引っ越しに向けて 12月に1回 <p>世界を感じよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ランゲージ・シャワー (言語とコミュニケーション能力の向上) 間違いを恐れずに、外国語で話して、聞いて、ディスカッションを楽しもう！ ★11月～12月に複数回開催予定 留学生センター ●アラビア語会話初級 ICANJ 名古屋大学イスラム文化会共催 ★10月26日(水) 16:00-17:30 CALE Forum 特別公開講座 ★11月10日～12月15日(毎週木曜 6回) 17:00-18:30 留学生センター210 ●アラビア書道 日本アラビア書道協会 夢野悦典 山岡幸一先生 ★11月18日(水) 14:45-16:15 留学生センター201号室 ●多文化書道展 11月21日(月)～11月25日(金) 教養教育院プロジェクトギャラリー「class」 【トークセッション：書道と私 Ghasak Mohamed】 11月22日(水) 16:30～18:00 <p>詳細はウェブサイトへ www.ecis.nagoya-u.ac.jp/exchange/workshop.html 参加申し込み・問合せ先: adv@ecis.nagoya-u.ac.jp (田中/ふみ) 名古屋大学留学生センター アドバイジング・カウンセリング部門(204)</p>

催とした。

発表の場として、書道のワークショップで書いた学生たちの作品を集めて、学内ギャラリーで「書～線を引く、そして繋がる。」という題でアラビア書道と共に展示会を行なった。



華道の作品



日本舞踊の実習



書道講座の様子

【世界の言語文化】

・ランゲージシャワーでは英語・中国語をとりあげ、学生が中心になって企画・運営した（本年報部門報告を参照）。

・後期に、イスラム文化会と共催して「アラビア語会話初級講座」6回シリーズを開催した。アラビア書道講座も行ない、日本書道の作品と共に、書道展へとつなげた。多文化への感性を育むことを目的としているワークショップの効果が、以下の文章にも表れている。

「アラビアといえば、いくつかのステレオタイプしか浮かんでこない遠い存在です。アラビア書道教室が開かれるという知らせのメールを見たとき、ずっと書道は東洋的な文化だと思いこんでいたので、『アラビアにも書道があるの?』と思いました。アラビア書道教室

に臨んでいると、驚くことばかりでした。…慣れないアラビア語文字をなぞって書いているうちに、次第にアラビア語文字の美しい曲線に魅了されて、心がだんだん和やかになってきました。アラビア語と中国の書道は、形式は多少異なっているにもかかわらず、その本質は、国境を越えて繋がっていると思います。自分の作品を眺めていると、アラビア書道と中国の書道は遠いものでありながら、実は近いものであるとつくづく思います。 国際言語文化研究科・封 静宣
（名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」アニュアル2011、p73より）

学生たちが、国籍や民族、宗教、専門分野、年齢を超えて、日本や世界の言語や文化に目を向けて学んでいける環境を、今後も提供していきたい。



多文化書道展（教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」にて）